



光子科学連携研究機構 (UTripl) セミナー
光子科学研究センター (PSC) セミナー ・ フォトンサイエンス研究機構 (IPST) セミナー
先端レーザーイノベーション拠点(ALICE)セミナー
最先端融合科学イノベーション教育研究コンソーシアム (CIAIS) セミナー
TACMI コンソーシアム オープンセミナー
光子サイエンス国際卓越大学院プログラム(XPS)セミナー

「自律的実験技術が切り拓く新しい研究開発環境」

一杉 太郎 氏

東京大学 大学院理学系研究科 化学専攻・教授

日時：2023年2月13日(月) 13:00～14:30

場所：理学部1号館3階340号室＋ZOOMでの開催(事前登録制)

【概要】

機械学習とロボット技術の発展により、コンピュータが状況を判断し、次の実験を決定する『自律化』に注目が集まっている。この技術により、人間の関与無く実験が進む時代が到来した。本講演では、『自律化』と『データ』を活用したマテリアル研究のあり方を議論する。特に、ベイズ最適化とロボット実験技術を組み合わせた手法が急速に立ち上がってきている。そして、機器の標準化やデータ収集の自動化への取り組みも進んでいる。この動きはラボの変革だけではなく、研究者の働き方や研究開発の進め方に大きな変化をもたらすのは確実である。その現状と将来展望について議論する。さらに、人材育成についても議論をしたい。

使用言語：日本語

紹介教員：石川 顕一

本件連絡先：sec-utripl@utripl.u-tokyo.ac.jp

申込方法：Google forms(下記)にて参加の申し込みを行ってください。

<https://forms.gle/QgsWtMQ8pa9JFALE9>

当日までにご登録いただいたメールアドレス宛に Zoom の URL を送付いたします。

※現地会場での参加者数把握のため、現地参加予定の皆様もご登録をお願いいたします。

※本セミナーはオープンですが、記録のため参加者のお名前、ご所属、メールアドレスをいただいております。